



ロータリーは世界をつなぐ  
 ROTARY CONNECTS THE WORLD  
 国際ロータリー会長  
 マーク・ダニエル・マローニー

Rotary International

# 週報

「心新たに 一燈照隅」

2019～2020年度 会長 照木 信久

Vol.54 No.9 令和元年9月10日



国際ロータリー第 2750 地区多摩中グループ  
**東京国分寺ロータリークラブ**

## 第2559回 例会報告 — 9月10日 —

会場：多摩信用金庫国分寺支店3階

本日の司会

池田 SAA 副委員長

点	第2559回例会	点
鐘	お客様紹介 会長様報告 幹事報告 委員会報告 ニコニコボックス 会員 藤岡 様 委員長 池田 様	鐘



開会宣言・点鐘

照木 会長

ロータリーソング

『我等の生業』

ソングリーダー：中村会員

お客様紹介

照木 会長

- 馬越 裕子 様 (東京あけぼのRC 会長)
- 南條 勉 様 (東京あけぼのRC 副幹事)
- 浅見 真理 様 (青少年交換派遣生 ご家族)
- 浅見 美佑 様 (2016-17年度 青少年交換派遣生)

会長の時間

照木 会長

9月は基本的教育と識字率月間で、9月8日は国際識字デーのため、今日は識字についてお話いたします。識字とは15歳以上、日常生活に必要な読み書きと計算できる能力を言います。世界人口77億人の内、10%の7億8100万人が非識字者です。原因は①貧困、差別、紛争により学校へ行けない。②国により男子だけが教育される。③公用語による教育で、少数民族排除等。どのような影響があるのでしょうか。例①カンボジアの田舎で子供が倒れたが、母親はドクターから指示されたメモを読むことが出来ない、子供の死亡率が高い。例②契約書を読むことが出来ず、土地をだまし取られたり娘を売られたり。例③正しい農業に関する知識が得られず、低収入、病気、貧困、学校へ行けない等、貧困の悪循環が続きます。各国の識字率は、日本・先進国が99%以上、タイ98%、ベトナム94%、インドネシア95%、フィリピン97%、カンボジア74%、ミャンマー90%(寺院が教えている、100万人のロヒンギャは員数外)中国は96%だが1億人は非識字者、ラオス68%、ネパール68%、アフガン38%、パキスタン55%、バングラデッシュ58%、インド63%、最下位はスーダン27%。驚くべきことは江戸時代の幕末、日本は世界No1の識字率でした。70%で武士は100%、町民男50%、町民女20%。江戸では1500カ所の寺子屋があり武士も町民も7歳から



学びました。同時期、産業革命のイギリスは僅か20%、下層階級は10%。フランスは10%以下。ロシアからのロシア正教神父のニコライの記述では、日本では女召使が手紙のやり取りを行い、ポロを纏った肉体労働者も読み書きができるとあり、黒船のペリー総督も驚愕し、日本人の識字率は高く、論語を誦んじ、並外れた好奇心があると記述がありました。この識字率の高さは中国で考案された製紙法が日本に伝わり、早くから紙を作ることができたことも要因の一つです。現在、日本でも大きな問題があります。中学3年生の15%がひらがな、カタカナを読めますが理解することができません。又漢字も書けません。これを機能的非識字と言います。この状態は、日本語を母国語としない外国ルーツの子供・若者が直面する困難とよく似ています。また国、自治体から生活保護を受けている児童は公立校155万人の内16%。他、隠れ貧困も多いです。中学での不登校生徒数は11万人(30人に一人)、予備不登校生徒は33万人(10人に一人)、また15～39歳までの引きこもりは54万人、40～64歳までは61万人。かなりの経済的損失であり、国全体で解決しなければならない課題です。

幹事報告

井口 幹事

- ①九州北部豪雨被災者救援金のお願い
- ②多摩中ゴルフ大会 参加希望者は事務局迄
- ③メイクアップに関する細則変更に関して  
理事会にて承認は頂いておりますので、  
今年は従来通りの前後2週間のルール適用
- ④9月17日・24日 公的休会
- ⑤10月1日(火) 例会 理事会 クラブ協議会
- ⑥10月12日(土) 例会



### 委員会報告

◇青少年派遣カウンセラー 藤岡会員

2018-19年度派遣性帰国報告会に鳥居会員と参加いたしました。原拓海君の発表は素晴らしかったです。国分寺RCでは11月に報告会を行う予定ですので、皆様是非ご参加下さい。



親睦活動・出席委員会

田中 委員

会員数：34名 免除：5名 メークアップ済：0名  
 欠席：2名 出席率：93.1%  
 ≪前々回の訂正≫ メークアップ済：4名 欠席：0名  
 出席率：87.1% → 100%

照木会長・井口幹事：東京あけぼのRC  
会長馬越裕子様、副幹事南條勉様卓話  
よろしくお願い致します。楽しみにしてお  
りました。浅見真理様、美佑様ようこそお  
いで頂きました。ゆっくりおつろぎ下さい。  
ニコニコです。中村会員：馬越様の卓話  
楽しみにしています。浅見真理、美佑と拝聴させて頂きます。岡  
田会員：今日は東京あけぼのRC会長馬越裕子様を卓話講師  
にお招きしての卓話例会となります。皆様宜しくお願い致します。  
また同期幹事となる東京あけぼのRCの南條勉様、今後とも未  
永く宜しくお願い致します。ニコニコします。



## 外部卓話

### ◇卓話講師紹介：

#### プログラム委員会 萩原副委員長

新一万円札の顔となる渋沢栄一の著  
書「論語と算盤」で、真逆の物が大事と  
いうお話があります。投資というのは、お  
金を稼ぐというものだけではなく、社会に  
対してどう投資していくかということで、  
渋沢のマインドを強く受け継がれている  
子孫の方の投資信託会社にお勧めです。青少年交換留学生で  
ブラジルのサンパウロに派遣されていたというバックグラウンド  
を頭においてお聞きいただければと思います。



#### ◇東京あけぼのRC 会長 馬越 裕子様 テーマ『青少年育成（未来への投資）』

投資信託会社で寄付の仕組みを担当  
しております。金融というのは、社会にお  
金を循環させていくようにするものであり、  
どこかにお金が滞るといのは、血液  
がどこかに溜まっているような不健康な  
社会を作り出していくということではない  
かと考え、より良い社会を生み出して  
企業に投資したい。また、営利的な事業  
ではないにしても社会課題に取り組む人  
たちに対し、お金を流していく事も、金  
融として大事な役目ではないかというこ  
とで、信託報酬の1%程度に相当する金  
額を寄付することを創業当時から行なっ  
ております。初めからこのような寄付の  
仕事をしていたのではなく、海外の環  
境問題などをテーマにしたドキュメンタ  
リーの制作に携わっておりました。青少  
年交換プログラムでブラジルに派遣され  
たことをプロフィールに載せるからか、  
アフリカやガラパゴスなど、過酷な現  
場も多く経験しました。長男が小学校入  
学と同時に専業主婦になりました。「お母  
さん」になりますと、見えていなかった  
ことが見えて来るがありました。そんな時  
に思い出したのは、青少年委員長の方の  
言葉です。私が「女の子に投資しても、  
主婦になったら、無駄ではないか」と質  
問したところ、「もしあなたが仕事をし  
ていなかったら、あなたは子育てをして  
いるでしょう。きっとあなたたちの子育  
ては違っているでしょう。」とおっしゃ  
ってくださいました。ブラジルで複数  
の家庭を経験させていただいたことで、  
自分自身の家庭作りに対するチャレンジ  
精神が生まれ、自分の子どもを外交的  
に育てようと思いました。息子は青少  
年交換プログラムでメキシコへ派遣され  
ました。そして私は、自分と息子の青  
少年交換プログラム時代にお世話になっ  
た先輩にお声をかけて頂き、ロータリ  
アンになりました。



東京あけぼのRCでは、「子供とグローバル」がテーマです。  
次世代に対して何かできることはないか、と考えるメンバーが  
多くいるのも、ロータリーに人生を変えていただいた経験がある  
者が多いからです。親でもない方々から自分の人生変えていた

だいた経験があり、そしてたった一つの経験がその後の将来を  
導いてくれることは、ロータリーだからできることではないかと思  
います。特に貧困家庭の子どもたちに何かできることはないかと思  
い、児童養護施設に向き、一緒に遊んだり、ディズニーランド  
やキッザニアに連れて行ったりしました。お金がないクラブな  
ので、体を動かすことが多かったのですが、今年のチャレンジと  
して、「3keys(スリーキーズ)」という児童養護支援の学習支援  
から活動を始めた団体と共催イベントを開催しました。日本の子  
供たちはかなり深刻な状況で、地道な活動だけでは打破できな  
いことがあり、できるだけ多くの方にイベントに来て頂きたいと  
いうお話を伺い、挑戦いたしました。裏テーマとしては、RCを周知  
して、もっと必要な人たちの助けになることができるように、そ  
して思いがある方々にはRCの仲間になって頂けるように、という  
考えがありました。普段はRCとは接点のない人々に対し、プレ  
ゼンスを高めるためにも、「東京あけぼのRC共催」としっかりい  
れていただき、このイベントを開催することが出来ました。RCの  
良いところと実感したのは、他クラブの先輩方も足を運んで  
くださり、快く協力してくださいました。そしてさらに挑戦が続き、  
私たちは今年、初めてホストクラブになることができました。

積み上げてきた世界に留まっていることは、簡単なことかもし  
れませんが、コンフォートゾーンを抜け出すと新たな気づきがあ  
ります。それはロータリーの世界で特に感じることもあります。  
ブラジルと日本は地球の反対側同士で、相容れないかという  
と、そうではなく、とても通じる部分があります。私の上司の渋澤  
がよく言うことで、「か」と「と」の話があります。「どちらか良  
いか」の「か」の場合、スピードを求めているときは、「か」に有  
効性が非常にあります。しかし、「と」という場合は、とてもバ  
ランスが難しくなります。新しい手立てを生み出さなければ、「と  
」は成り立ちません。その新しい何か、次の未来を生み出すとい  
うのです。「コンフォートゾーンを抜け出す」ということはそう  
いうことではないかと思えます。

人生を変えてくれたロータリーに対して、いつか恩返しを  
したいという思いがずっとありました。どこかの誰かがこの青  
少年交換プログラムを引き継いでくれる、と思いついたら、いつ  
かはなくなってしまうかもしれません。なくなってからでは遅  
いと思うのです。ロータリーの「次世代の未来をかえる力」を  
引き継ぎたいと思つて、ロータリアンになることを挑戦し、会  
長に挑戦し、今の私があります。東京あけぼのRCは、22名と少  
数で、力不足の部分もたくさんあります。しかし、ロータリーが  
持っている素晴らしさを身をもって経験した者たちが集まっ  
ており、是非とも次世代についで行きたいと思つています。色  
々な意味で先輩方の経験やお知恵を伺いたいと思つておりま  
す。そして私たちは、私たちがなりに頑張つて、ロータリー  
の仲間を増やして行きたいと思つています。

### ◇謝辞：照木会長



## 国際ロータリー 第2750地区 多摩中グループ 東京国分寺ロータリークラブ

会 長 照木 信久 幹 事 井口 朗  
会報委員長 高橋 正典 副委員長 丸岡 真一郎  
事 務 局 東京都国分寺市南町 3-20-3 国分寺ターミナルビル 8 階  
Tel. 042-322-6480  
編 集 ・ 印 刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町 3-8-12 Tel.042-320-5601  
URL: <http://www.tokyokokubunjr.org/>